甲斐市橋梁及び大型カルバート
長寿命化修繕計画



大境橋：甲斐市宇津谷　昭和54年竣工　橋長33m
（令和3年度　計画に基づく補修工事実施済）

令和７年４月改訂

甲斐市　まちづくり振興部　建設課

目　次

１．長寿命化修繕計画策定の目的　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
　１）背景　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
　２）目的　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２

２．長寿命化修繕計画の対象となる橋　・・・・・・・・・・・・・・・　３
　１）対象となる橋の選定方針　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
　２）対象となる橋の数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
　３）対象となる橋の例　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３

３．老朽化対策における基本方針　・・・・・・・・・・・・・・・・・　４
　１）健全度の把握に関する基本的な方針　・・・・・・・・・・・・　４
　２）日常的な維持管理に関する基本的な方針　・・・・・・・・・・　４
　３）対象となる橋に関するその他の基本的な方針　・・・・・・・・　５

４．新技術等の活用方針　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６
　１）橋の点検における新技術の活用　・・・・・・・・・・・・・・　６
　２）修繕工事における新技術の活用　・・・・・・・・・・・・・・　６
　３）短期的な目標　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６

５．老朽化対策に必要となる費用の縮減に関する具体的な方針　・・・　７
　１）老朽化対策の違いについて　・・・・・・・・・・・・・・・・　７
　２）老朽化対策に必要となる費用の縮減に関する基本的な方針　・・　８
　３）橋の集約化・撤去、機能縮小などによる
　　費用の縮減に関する方針　・・・　９

６．長寿命化修繕計画による今までの実績　・・・・・・・・・・・・　１１

７．長寿命化修繕計画の策定結果　・・・・・・・・・・・・・・・・　１１

８．長寿命化修繕計画による効果　・・・・・・・・・・・・・・・・　２１

９．計画策定担当部署　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１

１０．市民の皆様へのお願い　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１

1．長寿命化修繕計画策定の目的

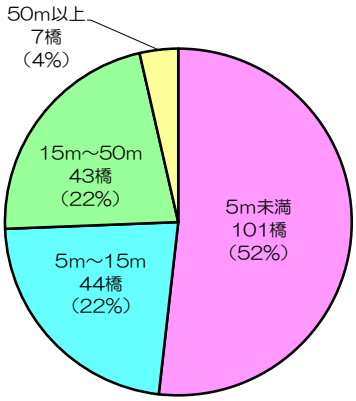
1）背景

甲斐市が管理する（農林道を除く）橋は、令和5年3月末現在で195橋あります（大型カルバート含む）。

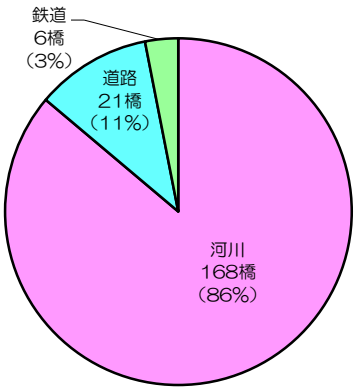
市で管理する橋の特徴としては、長さ15m未満の橋が約7割を占めており、短い橋が非常に多いことがあげられます。また、表紙の写真の大境橋をはじめとして、中央道を跨ぐ橋が約1割を占めていて、跨道橋（道路を跨ぐ橋）の数・割合ともに、山梨県内でも有数の多さです。

これらの橋のうち、推定を含めて昭和48年までに建設され、既に建設後50年以上経過した橋は、現在50橋（26%）ですが、20年後の令和25年度には166橋（85%）となり、建設後50年以上経過する橋が実に5分の4以上を占めることとなります。

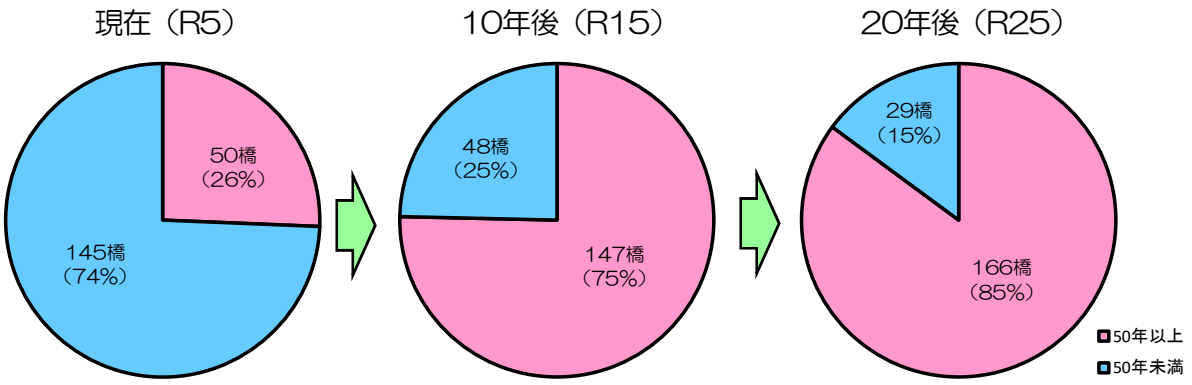
一般に橋の耐用年数は50年から60年程度であることから、傷みがひどくなってから修繕工事を行うといった、これまでのような対症療法的な維持管理を続けた場合、橋の修繕工事や架替え工事に関する費用が、急激に増加していくことが予想されます。



橋の長さの割合



橋と交差する種類の割合



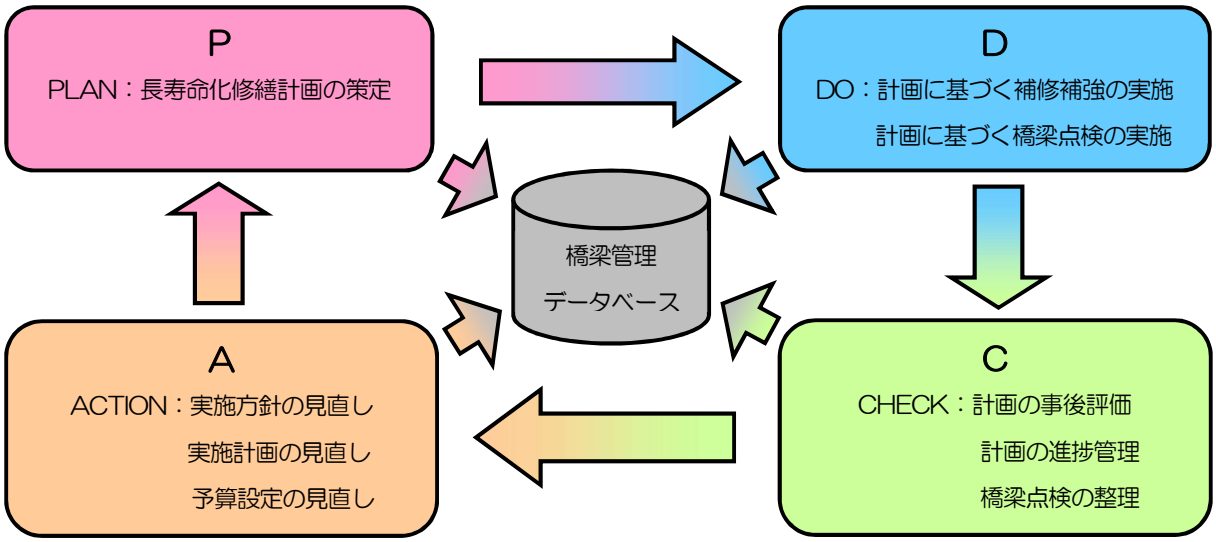
建設後50年以上を経過する橋の割合

２）目的

このような背景から、限られた予算の中でより効率的に橋を維持していく取り組みが必要となっています。

そこで甲斐市では、アセットマネジメント手法※1の導入により、従来の対症療法型（事後保全型）管理※2から予防保全型（長寿命化型）管理※3へと管理手法を転換することにより、コストの縮減を図りながら、橋の健全性の低下を防止し寿命を延ばすことで、安全性・信頼性を確保した道路サービスを恒久的に提供するために、橋の長寿命化修繕計画を策定することとしました。

以下に、今後の橋の管理方法についてのＰＤＣＡサイクルを示します。



また、この計画に基づき、定期的な点検を継続して行い、橋の健全性を随時把握するとともに、得られた点検結果に基づき、最適な時期に計画的に予防的措置を含めた修繕を行うといった一連の取り組みによって、「ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）」の達成に貢献します。

【達成に貢献するＳＤＧｓ目標】



※1･･･アセットマネジメント手法

道路橋を資産として捉え、その資産の状態を定量的に把握・評価して、中長期的な予測を行い、限られた予算制約の中で、求めるサービス水準を確保するために、いつどのような対策を行うのが最適であるかということを決定し実施していく総合的な管理手法。

※2･･･対症療法型（事後保全型）管理

損傷が甚大になってから、対症療法的に対策を実施する管理手法。

※3･･･予防保全型（長寿命化型）管理

損傷が軽微なうちに、予防的措置を含めて対策を実施する管理手法。橋の長寿命化が図れる。

2．長寿命化修繕計画の対象となる橋

1）対象となる橋の選定方針

計画の対象となる橋は、農林道橋を除いた195橋とします（大型ボックスカルバートを含む）。

2）対象となる橋の数

計画の対象となる橋の数を、市道等級別に示します。

	市道1級	市道2級	市道その他	合計
管理している橋の数	29	15	151	195
うち計画の対象となる橋の数	29	15	151	195
うちこれまでの計画策定済みの橋の数	22	13	126	161
うち令和5年度に計画策定した橋の数	29	15	151	195

3）対象となる橋の例

計画の対象となる橋の例を、写真で示します。なお、表紙の大境橋も対象となる橋です。



宇津谷橋



坊沢橋



岩森橋



八幡橋



金石橋



長塚橋



みゆきばし



竜王赤坂橋



甲斐貢川橋

3．老朽化対策における基本方針

１）健全度の把握に関する基本的な方針

甲斐市では、道路法に基づいた5年に1回の頻度で実施する定期点検を平成26年度から実施しており、平成30年度までに1巡目の定期点検が完了し、令和元年度からは2巡目の定期点検を継続して実施しています。甲斐市における橋の健全性状況は、予防保全段階のⅡが58橋、早期措置段階のⅢが4橋あり、対策を行う必要がある橋の数は全体の32%です。なお、早期措置段階の橋については、既に修繕事業を実施しています。



点検車による点検実施状況（宇津谷橋）

今後も引き続き、市職員による簡易点検と専門家による詳細点検を定期的に実施し、早期措置段階のⅢと判定された橋を優先的に修繕していくこととします。

また、この定期的な点検の実施と、適切な維持管理・補修データの蓄積により、橋の長寿命化への取り組みを充実させていくこととします。

区分		定義	橋梁数	割合
Ⅰ	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。	133	68%
Ⅱ	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	58	30%
Ⅲ	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	4	2%
Ⅳ	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。	0	0%

２）日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋の長寿命化とは、50年から60年という一般的な耐用年数（寿命）を超えても長期的に橋の安全性を確保しながら維持管理していくことです。橋の寿命には、「初期性能」、「使用・環境状況」および「維持・管理状況」の3つの要素が相互に影響します。初期性能は建設当初で決まってしまいますが、残り2つの要素は維持管理の仕方で寿命が支配されます。

そこで、甲斐市においては以下に示す維持管理方針をとることとします。

- 日頃のメンテナンスを繰り返すことによって、劣化の進行速度を抑え、長期的な健全性の確保につなげることとします。
- 具体的な重点対策として、橋の端部や排水ますなどに溜まった土砂の詰りを小まめに処理することとします。



橋の端部の土砂堆積



排水ますの土砂詰り

３）対象となる橋に関するその他の基本的な方針

優先度評価指標（交差条件、市道等級、損傷状況、迂回路の有無など）に基づいて設定された優先順位にしたがい、予算規模に応じて修繕工事を順次実施していく計画とします。

計画の対象となる橋を長寿命化型管理により寿命を延ばす（今後100年間維持し続ける）ということは、必然的に供用期間中に「南海トラフ地震」や「首都直下型地震」といった大規模地震の影響を受ける可能性が非常に高くなるということを意味します。

そこで甲斐市では、市民の安全・安心を確保するため、優先度の高い道路、高速道路や鉄道を跨ぐ橋、迂回路の無い橋のうち、現行基準の耐震性能を満足していない橋について、耐震補強を実施します。なお、耐震補強は、現時点で確認されている損傷に対する対策を全て完了させてから順次実施していく計画とします。

また、高速道路および鉄道を跨ぐ橋については、ＮＥＸＣＯ中日本やＪＲ東日本と調整し、国・県の指導の下で近隣自治体とも歩調を合わせ、「はく落防止対策工」を実施していく計画とします。

この「はく落防止対策工」とは、市が管理する橋の一部がはがれ落ちて中央道を通過している車に当たってしまうと、小さなかけらでも大事故につながる恐れがあることから実施します。具体的には、橋の下面や側面に繊維シートを含む表面被覆材を貼り付けることにより、橋の表面を保護する方法が一般的です。

はく落防止対策工の施工例（スポーツ橋　令和3年9月施工）



施工前



施工後



施工状況



橋の下面状況（施工後）

4．新技術等の活用方針

1）橋の点検における新技術の活用

定期点検の効率化や高度化を図るために、国土交通省より作成された「点検支援技術　性能カタログ」を参考にして、ドローンや点検ロボット等の近接目視点検を補完・代替する点検支援技術の導入を検討していきます。

点検支援技術の例



360度周囲を認識するドローン



橋梁点検支援ロボット

2）修繕工事における新技術の活用

修繕等の措置の省力化や費用縮減などを図るために、新技術情報提供システム（ＮＥＴＩＳ）に登録され、初期コストおよびライフサイクルコスト※を低減できる新工法や新材料等の導入を検討していきます。

修繕等で効果が期待される新工法および新材料の例



剥落防止対策ネット工法



パネル式吊り棚足場

※　ライフサイクルコスト：残存供用期間中に必要となるトータルコスト

3）短期的な目標

計画期間（10年間）中に実施される定期点検および修繕工事においては、全ての事業に対して、定期点検の効率化や高度化、修繕等の措置の省力化や費用縮減を図るための新技術等の活用検討を行います。

特に修繕工事については、そのうち1割以上の橋において費用縮減効果が見込まれる新技術等を活用することを目指し、最終的に期間中のコスト縮減総額として約2百万円縮減することを目標とします。

5．老朽化対策に必要となる費用の縮減に関する具体的な方針

1）老朽化対策の違いについて

老朽化対策は、架替え、補強、補修、維持および集約化・撤去の5種類に大別できます。

① 架替え

落橋の恐れがあるほどの構造上致命的な損傷がある場合や、道路幅員を拡げる、河川断面を拡げるなどの利便性や機能性を向上させたい場合は、架替えが行われます。

② 補強

主に耐震補強が該当します。橋に関する基準は、「道路橋示方書・同解説」を例にとると、平成29年度版が最新の基準となっています。したがって、過去の基準（特に昭和55年以前）で建設された橋は、現在想定されている最大級の地震発生時に使用不可となる可能性があるため、現行の基準に対応させることを目的に行われるのが補強です。

③ 補修

橋に生じた損傷を直し、もとの機能に回復させること目的とした措置をいいます。

補修の対象となるような損傷



コンクリート床版の鉄筋露出



鋼桁・鋼床版の塗装劣化

④ 維持

橋の機能を保持するため、日常計画的に反復して行われる清掃などの措置をいいます。

⑤ 集約化・撤去

管理対象を減らし維持管理費を縮減するため、交通需要が少なく近隣に代替路がある橋を撤去し、交通状況を代替路の橋に集約することをいいます。

２）老朽化対策に必要となる費用の縮減に関する基本的な方針

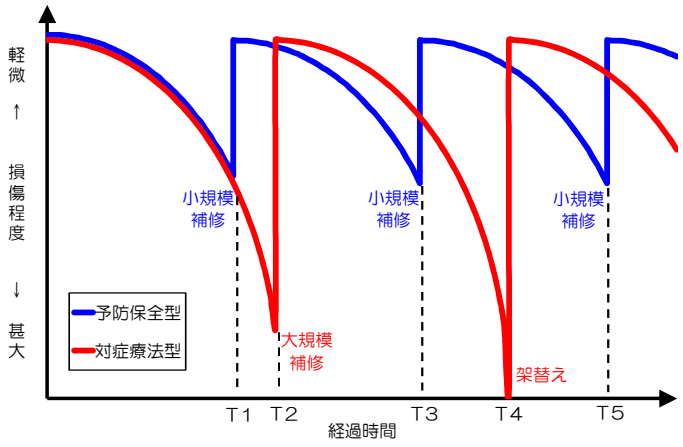
各々の橋に対し、以下に示す2つのシナリオで100年間のライフサイクルコストを算出し、比較検討した結果、より経済的であるシナリオを、その橋の最適シナリオとします。

① 予防保全型（長寿命化型）管理

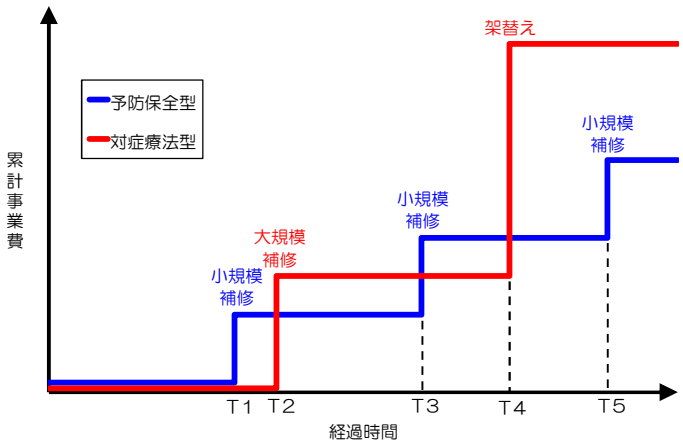
損傷程度が軽微なうちに、予防的措置を含めて対策を実施します。この場合、架替えの時期に達しても架替えを行うような損傷は生じていないため、今後100年間は維持し続けます。

② 対症療法型（事後保全型）管理

損傷程度が甚大になってから、対症療法的に対策を実施します。この場合、架替えの時期に達したら架替えを行います。架替え後についても、損傷が甚大になってから対症療法的に対策を実施します。



シナリオイメージ（損傷程度）



シナリオイメージ（累積事業費）

したがって、最適シナリオが対症療法型となった場合は架替えを行う橋とし、予防保全型となった場合は原則として架替えは行わず維持管理していく方針とします。

3）橋の集約化・撤去、機能縮小などによる費用の縮減に関する方針

① 概要

橋の老朽化は進展し続けています。一方で、土地利用状況の変化や周辺人口の減少、道路網の整備等により、建設当時と比べ利用者が著しく減少している橋もあります。

本市の橋の中にも、こうした実情により、そのまま橋を長期的に維持し続けるのではなく、撤去や集約化および機能縮小などを行うことで、一時的な費用負担が生じたとしても、その後の維持管理・更新費用が大幅に少なくなり、トータルコスト的には費用の縮減を図ることが可能となる橋も存在するものと思われます。

この考え方についての概要をまとめると以下の通りとなります。

＜参考：集約・撤去の考え方＞

老朽化等により現橋の継続利用が困難な場合において、今後も同等以上の機能が必要な橋梁は「架替」を実施し、周辺環境の変化等により役割を終えている橋梁は「単純撤去」を実施することが考えられる。

一方、それらの中間として、同じ機能で造り直すほどではないが何らかの機能の保持が求められる橋梁は、「迂回路の機能を充実させる（撤去＋迂回路整備）」、「機能を低下させる（ダウンサイジング）」、「架替橋梁を集約する（複数橋梁の集約）」等も選択肢となることが考えられる。

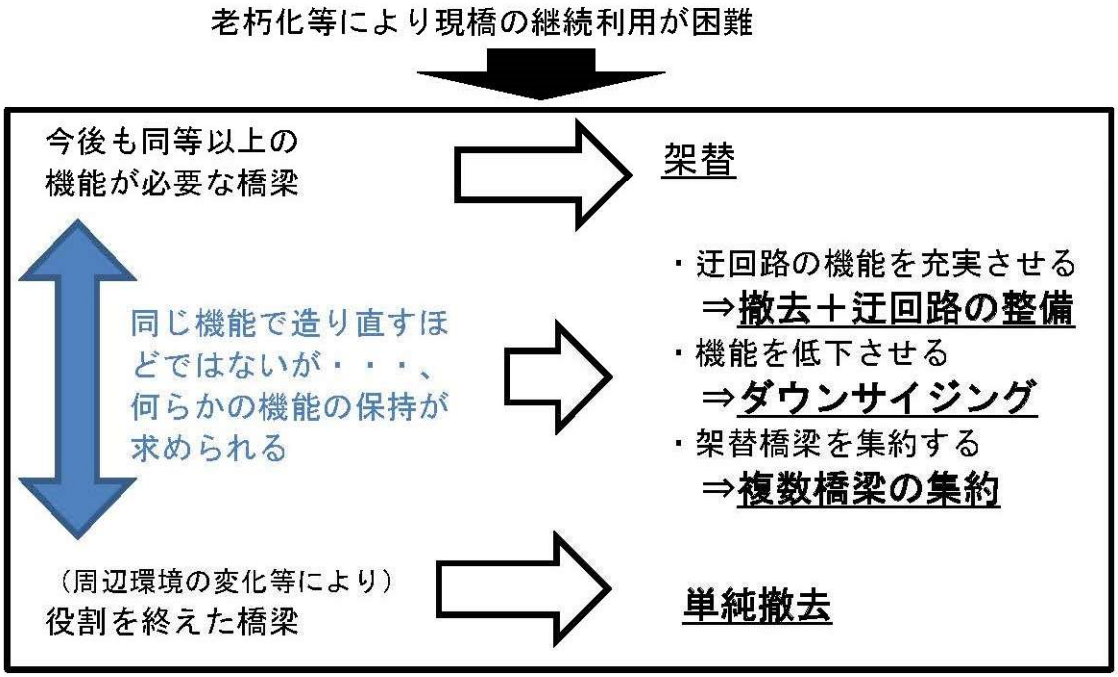


図 2-9 集約･撤去の考え方

（出典：「道路橋の集約・撤去事例集　令和5年4月　国土交通省道路局」P.9）

基本的に集約・撤去等の対象候補となる橋の要件としては、橋の老朽化が進んでいること（特に健全性の判定区分Ⅳ：緊急措置段階の場合）となります。

本市の場合、管理している195橋のうち191橋が、直近の点検において健全性の判定区分Ⅰ（健全）もしくはⅡ（予防保全段階）であって、健全性の判定区分Ⅲ（早期措置段階）と診断された橋が4橋、健全性の判定区分Ⅳ（緊急措置段階）と診断された橋は1橋もありません。この比較的健全性の低い判定区分Ⅲの4橋についても、既に補修事業を開始もしくは完了しており、今後数年以内に健全性の判定区分Ⅲの橋もなくなる見込みです。したがいまして、喫緊に「継続維持」か「集約・撤去」かの選択を迫られている橋は1橋もありません。

ただし、建設当時と比べ利用者（交通量）が著しく減っている（特にほぼゼロに等しい場合）は現に存在し、現時点で健全性が高いとしても、将来的には必ず老朽化は進展することになり、こうした橋を「集約・撤去（単純撤去）」の候補として挙げる方針とします。

管理橋梁全て対象に検討を重ねた結果、以下に示すような橋が現時点で考えられる将来的な「単純撤去」の最有力候補の例です。なお、他の市管理橋梁についても、老朽化の進展や利用者が著しく減少した橋については、対象候補として、長寿命化修繕計画の改訂ごとに検討を繰り返すこととします。

したがいまして、このような橋につきましては、今後は定期点検のみ実施し、予防保全的に長寿命化を図る対策は実施せず、老朽化により健全性の判定区分がⅢへと進展する兆候がみられた時点で、利用者・住民との合意形成を図る準備（合意形成期間の確保）を行い、健全性の判定区分がⅢとなった時点で（Ⅳに至る前に）「単純撤去」を選択する方針とします。

単純撤去候補となった橋の例





② 短期的な目標

今後、集約可能と考えられる３橋につきましては、定期点検のみ実施し、令和16年度までの集約化・撤去を目指し、維持修繕費（概ね500万円）の経費削減を目標とします。

6．長寿命化修繕計画による今までの実績

平成26年3月版「橋の長寿命化修繕計画」および、その後改訂された令和4年12月版「橋の長寿命化修繕計画」に基づく現在までの対策実績を示します。

実施／計画	計画年度	橋梁名	事業前の健全度	内容	橋の数
実施済	平成26年度	F-0026 岩森2号橋	Ⅱ	補修設計	1 橋
	平成27年度	F-0006 大境橋	Ⅱ	補修設計	5 橋
		F-0017 宇津谷橋	Ⅲ	補修設計	
		F-0026 岩森2号橋	Ⅱ	補修工事	
		F-0032 坊沢橋	Ⅱ	補修設計	
		F-0036 塩登橋	Ⅱ	補修設計	
	平成28年度	F-0017 宇津谷橋	Ⅲ	補修工事	1 橋
	平成29年度	F-0017 宇津谷橋	Ⅲ	補修工事	1 橋
	平成30年度	S-0035 鳥居坂橋	Ⅲ	補修設計／補修工事	5 橋
		F-0011 菖蒲沢橋	Ⅲ	補修設計	
		F-0017 宇津谷橋	Ⅲ	補修工事	
		F-0032 坊沢橋	Ⅱ	補修工事	
		F-0036 塩登橋	Ⅱ	補修工事	
	平成31年度（令和元年度）	S-0024 蟹河原橋	Ⅱ	補修設計	4 橋
		S-0035 鳥居坂橋	Ⅲ	補修工事	
		F-0006 大境橋	Ⅱ	補修工事	
		F-0011 菖蒲沢橋	Ⅲ	補修工事	
	令和2年度	S-0024 蟹河原橋	Ⅱ	補修工事	4 橋
		S-0034 金石橋	Ⅲ	補修設計	
		F-0020 スポーツ橋	Ⅲ	補修設計／補修工事	
		F-0022 岩森橋	Ⅱ	補修設計	
	令和3年度	R-2413 竜王赤坂橋	Ⅱ	補修設計	3 橋
		S-0034 金石橋	Ⅲ	補修工事	
		F-0006 大境橋	Ⅱ	補修工事	
	令和4年度	R-2413 竜王赤坂橋	Ⅱ	補修工事	4 橋
		S-0034 金石橋	Ⅲ	補修工事	
		F-0022 岩森橋	Ⅱ	補修工事	
		F-0032 坊沢橋	Ⅲ	補修設計	
	令和5年度	R-1711 無名	Ⅲ	補修設計	3 橋
		R-2413 竜王赤坂橋	Ⅱ	補修工事	
		F-0032 坊沢橋	Ⅲ	補修工事	

7．長寿命化修繕計画の策定結果

計画期間の今後10年間（令和6年度から令和15年度）における修繕（損傷補修、維持修繕、剥落対策および耐震補強）および定期点検の予定表を次ページ以降に示します。

橋梁ごとの計画期間（今後10年間：令和6年度から令和15年度）における定期点検および修繕等の予定表

No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	所在地（起点側）	架設年次	橋梁分類	橋長（m）	全幅員（m）	健全度診断		修繕・点検計画										主な修繕内容（計画期間内）	対策にかかる全体概算事業費（単位：千円）	備考
									実施年度	判定区分	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)			
1	R-0030	無名橋	竜王田中線	竜王地内	(S45)	RC橋	2.20	14.50	R07	Ⅰ		点検					点検						
2	R-0041	無名橋	信玄堤玉川線	竜王地内	(S60)	C-BOX	3.30	5.40	R06	Ⅰ	点検					点検							
3	R-0042	無名橋	信玄堤玉川線	西八幡地内	(S45)	RC橋	2.20	28.50	R04	Ⅰ			点検					点検					
4	R-0043	無名橋	信玄堤玉川線	玉川地内	(S50)	C-BOX	2.00	7.35	R05	Ⅰ					点検					点検			
5	R-0060	無名橋	竜王本線	竜王地内	(H01)	RC橋	2.28	6.24	R04	Ⅰ			点検					点検					
6	R-0070	無名橋	上篠原玉小線	篠原地内	(S45)	RC橋	2.10	14.57	R04	Ⅰ			点検					点検					
7	R-0071	無名橋	上篠原玉小線	西八幡地内	(S55)	C-BOX	2.60	6.20	R06	Ⅰ	点検					点検							
8	R-0100	無名橋	榎新田線	万才地内	(S45)	RC橋	2.85	4.00	R04	Ⅰ			点検					点検					
9	R-0110	無名橋	玉川万才線	玉川地内	(S35)	RC橋	2.20	6.37	R07	Ⅰ		点検					点検						
10	R-0111	無名橋	玉川万才線	西八幡地内	(H05)	C-BOX	4.00	10.95	R06	Ⅰ	点検					点検							
11	R-0130	無名橋	玉川村中線	玉川地内	(S45)	RC橋	2.00	6.42	R04	Ⅰ			点検					点検					
12	R-0190	無名橋	竜王瀬間分線	竜王地内	(S40)	RC橋	3.10	5.98	R04	Ⅰ			点検					点検					
13	R-0200	無名橋	中八幡玉幡中学校線	西八幡地内	(H01)	C-BOX	2.70	9.70	R06	Ⅰ	点検					点検							
14	R-0380	無名橋	竜王宮ノ前線	竜王地内	(S50)	C-BOX	2.30	5.00	R06	Ⅰ	点検					点検							
15	R-0420	無名橋	四ツ谷新町線	竜王地内	(S50)	C-BOX	3.00	24.00	R06	Ⅰ	点検					点検							
16	R-0570	無名橋	清水沖田線	竜王新町地内	(S50)	C-BOX	2.82	7.09	R06	Ⅰ	点検					点検							
17	R-0780	無名橋	伊勢河原線	富竹新田地内	(S50)	RC橋	3.46	4.65	R06	Ⅰ	点検					点検							
18	R-0860	無名橋	古村新道線	篠原地内	(S45)	RC橋	2.40	4.93	R04	Ⅰ			点検					点検					
19	R-0940	無名橋	富竹新田徳行線	富竹新田地内	(S50)	RC橋	2.41	4.00	R06	Ⅰ	点検					点検							
20	R-1230	無名橋	施餓鬼田五本松線	西八幡地内	(S40)	RC橋	2.40	10.55	R07	Ⅰ		点検					点検						
21	R-1280	無名橋	中八幡中道線	西八幡地内	(S50)	C-BOX	2.60	5.40	R06	Ⅰ	点検					点検							
22	R-1281	無名橋	中八幡中道線	西八幡地内	(H10)	C-BOX	2.30	8.30	R06	Ⅰ	点検					点検							
23	R-1300	無名橋	一本橋道線	西八幡地内	(S50)	C-BOX	2.40	4.50	R06	Ⅰ	点検					点検							

橋梁ごとの計画期間（今後10年間：令和6年度から令和15年度）における定期点検および修繕等の予定表

No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	所在地（起点側）	架設年次	橋梁分類	橋長（m）	全幅員（m）	健全度診断		修繕・点検計画										主な修繕内容（計画期間内）	対策にかかる全体概算事業費（単位：千円）	備考
									実施年度	判定区分	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)			
24	R-1380	無名橋	榎浜海道東線	篠原地内	(S50)	C-BOX	2.30	6.00	R06	Ⅰ	点検					点検							
25	R-1480	無名橋	下堰通学道線	玉川地内	(S45)	RC橋	2.50	13.92	R04	Ⅰ			点検					点検					
26	R-1510	無名橋	玉川通学道線	玉川地内	(H10)	RC橋	2.05	15.74	R04	Ⅰ			点検					点検					
27	R-1520	無名橋	松ノ木線	玉川地内	(S35)	RC橋	2.39	5.56	R04	Ⅰ			点検					点検					
28	R-1640	無名橋	里ノ内冷久保線	玉川地内	(S40)	RC橋	2.10	4.30	R04	Ⅰ			点検					点検					
29	R-1670	無名橋	里ノ内昭和線	玉川地内	(S50)	C-BOX	2.00	22.25	R05	Ⅰ					点検					点検			
30	R-1710	無名橋	片瀬両目塚線	竜王地内	(S40)	PC橋	18.75	2.93	R04	Ⅱ				点検		設計		工事	点検		断面修復、高欄交換	35,840	跨線橋
31	R-1711	無名橋	片瀬両目塚線	竜王地内	(S40)	PC橋	19.18	2.93	R04	Ⅲ				点検					点検		断面修復、高欄交換	25,560	跨線橋 対応検討中
32	R-1780	無名橋	上八幡実元橋線	西八幡地内	(S60)	RC橋	2.20	9.69	R04	Ⅰ			点検					点検					
33	R-1781	無名橋	上八幡実元橋線	西八幡地内	(S50)	C-BOX	2.90	8.85	R05	Ⅰ					点検					点検			
34	R-1790	無名橋	五本松柳原線	西八幡地内	(H01)	RC橋	3.90	12.75	R04	Ⅰ			点検					点検					
35	R-1791	無名橋	五本松柳原線	西八幡地内	(H01)	RC橋	3.10	8.10	R06	Ⅱ	点検					点検							
36	R-1940	無名橋	田中戸田道下線	篠原地内	(S40)	RC橋	2.10	4.12	R04	Ⅰ			点検					点検					
37	R-2030	無名橋	東冷間南小線	西八幡地内	(S35)	RC橋	11.27	9.56	R04	Ⅰ			点検					点検					
38	R-2050	みゆきばし	三社神社宮ノ前線	竜王地内	H03	PC橋	22.10	7.71	R07	Ⅱ		点検					点検						
39	R-2070	無名橋	御神堰線	西八幡地内	(S45)	RC橋	3.70	12.23	R04	Ⅰ			点検					点検					
40	R-2180	無名橋	富竹新田西八幡線	篠原地内	(S55)	RC橋	2.20	26.10	R06	Ⅰ	点検					点検							
41	R-2270	無名橋	玉川冷間住宅線	玉川地内	(H10)	C-BOX	2.30	8.30	R06	Ⅰ	点検					点検							
42	R-2271	無名橋	玉川冷間住宅線	玉川地内	(H10)	RC橋	2.00	6.10	R06	Ⅰ	点検					点検							
43	R-2380	無名橋	五本松下堰本道線	西八幡地内	(S55)	C-BOX	2.30	6.50	R06	Ⅰ	点検					点検							
44	R-2400	無名橋	下河原1号線	竜王地内	(S55)	RC橋	2.20	5.64	R04	Ⅰ			点検					点検					
45	R-2401	無名橋	下河原1号線	竜王地内	(S55)	RC橋	2.00	13.37	R04	Ⅰ			点検					点検					
46	R-2402	木浅日橋	下河原1号線	竜王地内	S62	鋼橋	10.00	7.20	R04	Ⅰ			点検					点検					

橋梁ごとの計画期間（今後10年間：令和6年度から令和15年度）における定期点検および修繕等の予定表

No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	所在地（起点側）	架設年次	橋梁分類	橋長（m）	全幅員（m）	健全度診断		修繕・点検計画										主な修繕内容（計画期間内）	対策にかかる全体概算事業費（単位：千円）	備考
									実施年度	判定区分	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)			
47	R-2410	無名橋	中央道側道新町東線	竜王新町地内	(S50)	RC橋	3.50	4.04	R04	Ⅰ			点検					点検					
48	R-2411	無名橋	中央道側道新町東線	竜王新町地内	(S50)	RC橋	4.00	4.20	R04	Ⅰ			点検					点検					
49	R-2412	無名橋	中央道側道新町東線	竜王新町地内	(S50)	RC橋	3.70	4.32	R04	Ⅰ			点検					点検					
50	R-2413	竜王赤坂橋	中央道側道新町東線	竜王新町地内	S54	PC橋	46.94	6.90	R05	Ⅰ					点検					点検			跨道橋
51	R-2420	無名橋	中央道側道新町西線	竜王新町地内	(S50)	RC橋	3.50	6.48	R04	Ⅰ			点検					点検					
52	R-2421	無名橋	中央道側道新町西線	竜王新町地内	(S50)	RC橋	3.60	6.19	R04	Ⅰ			点検					点検					
53	R-2422	無名橋	中央道側道新町西線	竜王新町地内	(S50)	RC橋	3.40	6.01	R04	Ⅰ			点検					点検					
54	R-2450	無名橋	中央道側道富竹新田東線	富竹新田地内	(S50)	RC橋	2.70	7.20	R04	Ⅰ			点検					点検					
55	R-2451	無名橋	中央道側道富竹新田東線	富竹新田地内	(S50)	RC橋	3.30	5.91	R04	Ⅰ			点検					点検					
56	R-2460	無名橋	中央道側道富竹新田西線	富竹新田地内	(S50)	RC橋	3.30	5.70	R04	Ⅰ			点検					点検					
57	R-2461	無名橋	中央道側道富竹新田西線	富竹新田地内	(S50)	RC橋	3.30	3.96	R04	Ⅰ			点検					点検					
58	R-2470	無名橋	中央道側道万才東線	富竹新田地内	(S50)	RC橋	2.80	4.44	R04	Ⅰ			点検					点検					
59	R-2471	無名橋	中央道側道万才東線	富竹新田地内	(S50)	RC橋	3.60	5.94	R07	Ⅰ		点検					点検						
60	R-2473	無名橋	中央道側道万才東線	富竹新田地内	(S50)	RC橋	3.15	4.10	R04	Ⅰ			点検					点検					
61	R-2474	無名橋	中央道側道万才東線	富竹新田地内	(S50)	RC橋	3.15	4.00	R04	Ⅰ			点検					点検					
62	R-2480	無名橋	中央道側道万才西線	富竹新田地内	(S50)	RC橋	3.73	4.03	R04	Ⅰ			点検					点検					
63	R-2482	無名橋	中央道側道万才西線	富竹新田地内	(S50)	RC橋	3.30	5.90	R04	Ⅰ			点検					点検					
64	R-2483	無名橋	中央道側道万才西線	富竹新田地内	(S50)	RC橋	3.20	4.95	R04	Ⅰ			点検					点検					
65	R-2530	無名橋	西小学校線	玉川地内	(S60)	RC橋	2.10	13.90	R06	Ⅰ	点検					点検							
66	R-2570	無名橋	五反田支線2号線	竜王新町地内	(S55)	RC橋	4.30	8.43	R04	Ⅰ			点検					点検					
67	R-2720	無名橋	竜王瀬間分北線	竜王地内	(S55)	RC橋	2.00	9.42	R04	Ⅰ			点検					点検					
68	R-3320	無名橋	竜王元信玄橋線	竜王地内	(S40)	RC橋	4.80	14.94	R07	Ⅰ		点検					点検						
69	R-3800	無名橋	新町氏神前支線	竜王新町地内	(S45)	RC橋	2.14	4.35	R04	Ⅰ			点検					点検					

橋梁ごとの計画期間（今後10年間：令和6年度から令和15年度）における定期点検および修繕等の予定表

No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	所在地（起点側）	架設年次	橋梁分類	橋長（m）	全幅員（m）	健全度診断		修繕・点検計画										主な修繕内容（計画期間内）	対策にかかる全体概算事業費（単位：千円）	備考
									実施年度	判定区分	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)			
70	R-4270	無名橋	新原中向線	篠原地内	(S55)	RC橋	2.70	5.50	R04	Ⅰ			点検					点検					
71	R-4630	甲斐貢川橋	竜王駅北通り線	大下条地内	H18	PC橋	27.90	30.26	R06	Ⅰ	点検					点検							
72	R-4690	無名橋	五反田宅造1号線	竜王新町地内	(S45)	RC橋	2.48	9.30	R04	Ⅰ			点検					点検					
73	R-6722	無名2号橋	富竹新田農林高校線	西八幡地内	(S30)	C-BOX	2.30	9.50	R06	Ⅰ	点検					点検							
74	R-6730	金剛寺橋	万才開国橋線	西八幡地内	T11	C-BOX	2.80	7.30	R07	Ⅰ		点検					点検						
75	R-6731	無名4号橋	万才開国橋線	西八幡地内	(S30)	RC橋	3.70	8.85	R06	Ⅰ	点検					点検							
76	S-0001	長塚橋	長塚名取線	長塚地内	H30	複合橋	17.84	7.70	R06	Ⅰ	点検					点検							
77	S-0002	勧進橋	大下条名取線	大下条地内	H12	PC橋	19.70	11.25	R04	Ⅱ	災害復旧工事	災害復旧工事		点検					点検				
78	S-0003	第2中央道橋	中央道金ノ尾2号線	大下条地内	(S50)	RC橋	3.15	3.90	R04	Ⅰ			点検					点検					
79	S-0004	金尾橋	中央道金ノ尾2号線	大下条地内	S54	RC橋	11.06	5.00	R04	Ⅱ			点検					点検					
80	S-0005	第1中央道橋	中央道金ノ尾1号線	大下条地内	(S50)	RC橋	3.50	6.02	R04	Ⅰ			点検					点検					
81	S-0006	上河原橋	金ノ尾西川端1号線	大下条地内	(S45)	RC橋	3.70	8.02	R04	Ⅰ			点検					点検					
82	S-0007	東側橋	中沢東側線	長塚地内	(S45)	RC橋	2.30	5.25	R07	Ⅰ		点検					点検						
83	S-0008	御岳田橋	大下条竜王赤坂線	大下条地内	(S45)	RC橋	2.20	9.56	R04	Ⅰ			点検					点検					
84	S-0009	下条橋	大下条竜王赤坂線	大下条地内	(S50)	RC橋	4.00	5.60	R04	Ⅰ			点検					点検					
85	S-0010	貢川橋	大下条竜王赤坂線	大下条地内	(S55)	PC橋	10.55	4.80	R07	Ⅰ		点検					点検						
86	S-0011	さつき野第5橋	さつき野5号線	大下条地内	(S50)	RC橋	4.10	4.23	R04	Ⅰ			点検					点検					
87	S-0012	さつき野第4橋	さつき野3号線	大下条地内	(S50)	RC橋	4.10	6.30	R04	Ⅰ			点検					点検					
88	S-0013	さつき野第3橋	さつき野1号線	大下条地内	(S50)	RC橋	4.35	4.40	R04	Ⅰ			点検					点検					
89	S-0014	さつき野第2橋	さつき野中線	中下条地内	(S50)	RC橋	2.20	6.27	R06	Ⅱ	点検					点検							
90	S-0015	さつき野第1橋	さつき野西線	中下条地内	(S50)	C-BOX	2.20	4.60	R06	Ⅰ	点検					点検							
91	S-0016	新田橋	開発1号線	中下条地内	(S50)	C-BOX	2.40	16.00	R06	Ⅰ	点検					点検							
92	S-0017	中更橋	開発1号線	中下条地内	(S55)	C-BOX	2.30	16.30	R06	Ⅰ	点検					点検							

橋梁ごとの計画期間（今後10年間：令和6年度から令和15年度）における定期点検および修繕等の予定表

No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	所在地（起点側）	架設年次	橋梁分類	橋長（m）	全幅員（m）	健全度診断		修繕・点検計画										主な修繕内容（計画期間内）	対策にかかる全体概算事業費（単位：千円）	備考
									実施年度	判定区分	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)			
93	S-0019	東河橋	島上条東河原1号線	島上条地内	(H10)	RC橋	2.08	1.90	R04	Ⅰ			点検					点検					
94	S-0020	東町橋	東町仲2号線	島上条地内	(S35)	RC橋	2.10	2.73	R04	Ⅰ			点検					点検					
95	S-0021	大庭橋	川辺町堅町線	島上条地内	(S40)	RC橋	2.25	4.19	R04	Ⅰ			点検					点検					
96	S-0022	八幡橋	上町山宮線	島上条地内	S57	鋼橋	72.16	6.20	R05	Ⅱ					点検					点検			
97	S-0023	塚田橋	塚田宅造1号線	島上条地内	(S55)	RC橋	5.60	4.84	R04	Ⅰ			点検					点検					
98	S-0024	蟹河原橋	蟹河原南線	天狗沢地内	(S45)	鋼橋	10.56	3.60	R07	Ⅱ		点検					点検						
99	S-0025	天狗沢大橋	蟹河原2号線	天狗沢地内	(S50)	鋼橋	7.34	3.71	R07	Ⅱ		点検					点検						
100	S-0026	泉橋	蟹河原1号線	天狗沢地内	(S45)	鋼橋	8.17	3.60	R07	Ⅱ		点検					点検						
101	S-0027	大禄天橋	大久保村前線	天狗沢地内	(S55)	鋼橋	7.04	3.74	R07	Ⅱ		点検					点検						
102	S-0028	大神橋	天狗沢大久保線	大久保地内	S47	鋼橋	8.71	4.70	R07	Ⅱ		点検					点検						
103	S-0029	村東橋	大久保敷島台線	大久保地内	(S45)	RC橋	2.30	5.10	R04	Ⅰ			点検					点検					
104	S-0030	大塚橋	大石田境線	境地内	(S45)	RC橋	2.04	7.20	R04	Ⅰ			点検					点検					
105	S-0033	桑ノ木原橋	上桑ノ木原線	牛句地内	(H26)	RC橋	2.44	7.85	R07	Ⅰ		点検					点検						
106	S-0034	金石橋	金石橋線	牛句地内	S50	鋼橋	75.20	7.50	R07	Ⅱ		点検					点検						
107	S-0035	鳥居坂橋	鳥居坂桜橋線	牛句地内	S53	RC橋	19.03	5.00	R07	Ⅱ		点検					点検						
108	S-0036	とりいざか橋	鳥居坂大下線	牛句地内	(S60)	C-BOX	2.10	5.80	R06	Ⅰ	点検					点検							
109	S-0037	第2菩提橋	大下須瞑線	亀沢地内	(S55)	RC橋	6.50	4.40	R04	Ⅰ			点検					点検					
110	S-0038	広瀬橋	大下須瞑線	亀沢地内	S54	PC橋	17.70	5.00	R07	Ⅱ		点検					点検						
111	S-0039	菩提沢橋	大下村中巡回線	亀沢地内	(S45)	鋼橋	9.08	2.40	R07	Ⅱ		点検					点検						
112	S-0040	新中下橋	中下御領線	亀沢地内	S54	PC橋	21.73	6.03	R07	Ⅱ		点検					点検						
113	S-0041	中島橋	中島1号線	吉沢地内	(S50)	鋼橋	8.20	1.00	R06	Ⅰ	点検					点検							
114	S-0042	宮ノ平橋	外道線	吉沢地内	H02	PC橋	8.46	6.20	R04	Ⅰ			点検					点検					
115	S-0043	中村橋	中村線	亀沢地内	(S45)	PC橋	12.22	3.60	R07	Ⅰ		点検					点検						

橋梁ごとの計画期間（今後10年間：令和6年度から令和15年度）における定期点検および修繕等の予定表

No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	所在地（起点側）	架設年次	橋梁分類	橋長（m）	全幅員（m）	健全度診断		修繕・点検計画										主な修繕内容（計画期間内）	対策にかかる全体概算事業費（単位：千円）	備考
									実施年度	判定区分	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)			
116	S-0044	第3打返橋	藤ノ木中村線	亀沢地内	(S50)	C-BOX	3.60	5.70	R06	Ⅰ	点検					点検							
117	S-0045	笹窪橋	藤ノ木中村線	亀沢地内	(S55)	RC橋	5.66	5.60	R04	Ⅰ			点検					点検					
118	S-0047	南畑橋	獅子平線	獅子平地内	S52	鋼橋	10.47	3.10	R07	Ⅱ		点検					点検						
119	S-0048	獅子平橋	獅子平外道線	獅子平地内	S52	PC橋	12.06	3.85	R07	Ⅱ		点検					点検						
120	S-0049	安寺橋	安寺前屋線	下福沢地内	S52	鋼橋	12.45	3.10	R07	Ⅱ		点検					点検						
121	S-0051	北ノ里橋	下菅口北ノ里線	上菅口地内	(S50)	RC橋	3.10	4.60	R06	Ⅰ	点検					点検							
122	S-0052	天神沢橋	下福沢安寺線	下福沢地内	(S61)	RC橋	7.05	2.40	R04	Ⅰ			点検					点検					
123	S-0053	下芦沢橋	小川線	下芦沢地内	S48	PC橋	11.06	4.80	R07	Ⅰ		点検					点検						
124	S-0054	立岡橋	下芦沢村中2号線	下芦沢地内	(S50)	鋼橋	7.01	2.51	R07	Ⅰ		点検					点検						
125	S-0055	無川橋	下芦沢線	下芦沢地内	(S45)	RC橋	6.70	4.80	R04	Ⅰ			点検					点検					
126	S-0056	板柄橋	平見城2号線	下芦沢地内	(S45)	RC橋	3.80	4.15	R04	Ⅰ			点検					点検					
127	S-0057	古沢橋	平見城1号線	下芦沢地内	(S55)	RC橋	5.00	4.42	R07	Ⅰ		点検					点検						
128	S-0058	山神平橋	平見城1号線	下芦沢地内	(S55)	RC橋	5.00	4.45	R07	Ⅰ		点検					点検						
129	S-0109	久保橋	中村新1号線	亀沢地内	S53	PC橋	22.10	6.97	R07	Ⅱ		点検					点検						
130	S-0110	枇杷坂橋	藤ノ木2号線	亀沢地内	H10	PC橋	15.50	5.20	R07	Ⅰ		点検					点検						
131	S-0111	金ノ尾新橋	金ノ尾3号線	大下条地内	H22	PC橋	15.20	13.30	R06	Ⅰ	点検					点検							
132	S-0112	さつき野第6橋	さつき野6号線	大下条地内	(H10)	RC橋	4.41	5.95	R04	Ⅰ			点検					点検					
133	S-0113	上ノ田橋	藤ノ木2号線	亀沢地内	H04	鋼橋	19.61	5.21	R07	Ⅱ		点検					点検						
134	F-0001	三島橋	穂坂上の山線	宇津谷地内	(S50)	RC橋	3.30	11.33	R04	Ⅰ			点検					点検					
135	F-0002	回看橋	駒沢三島線	宇津谷地内	S54	PC橋	38.84	4.90	R05	Ⅱ					点検	設計		工事		点検	断面修復	70,096	跨道橋
136	F-0003	古森橋	楯無上の山線	宇津谷地内	(S50)	RC橋	4.93	5.50	R07	Ⅰ		点検					点検						
137	F-0004	北原橋	田畑駒沢線	宇津谷地内	S54	PC橋	36.78	6.90	R07	Ⅲ		設計			工事 点検					点検	断面修復	56,988	跨道橋 R7設計委託時の調査で判定Ⅲと診断
138	F-0005	駒沢裏橋	駒沢三島線	宇津谷地内	(R04)	C-BOX	2.10	9.00	R04	Ⅰ				点検					点検				

橋梁ごとの計画期間（今後10年間：令和6年度から令和15年度）における定期点検および修繕等の予定表

No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	所在地（起点側）	架設年次	橋梁分類	橋長（m）	全幅員（m）	健全度診断		修繕・点検計画										主な修繕内容（計画期間内）	対策にかかる全体概算事業費（単位：千円）	備考
									実施年度	判定区分	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)			
139	F-0006	大境橋	下今井駒沢線	宇津谷地内	S54	PC橋	33.47	8.40	R04	Ⅰ				点検					点検				跨道橋
140	F-0007	駒沢楯無橋	田畑駒沢線	宇津谷地内	(R03)	C-BOX	3.70	12.00	R04	Ⅰ			点検					点検					
141	F-0008	神田橋	滝沢楯無堰線	宇津谷地内	(R03)	C-BOX	2.60	7.00	R04	Ⅰ			点検					点検					
142	F-0009	北原楯無橋	下今井駒沢線	宇津谷地内	S47	RC橋	3.15	18.68	R07	Ⅰ		点検					点検						
143	F-0010	道祖神橋	菖蒲沢日影日向線	菖蒲沢地内	S53	RC橋	8.37	4.32	R04	Ⅰ			点検					点検					
144	F-0011	菖蒲沢橋	団子笠石線	菖蒲沢地内	S42	RC橋	6.59	5.20	R04	Ⅰ			点検					点検					
145	F-0012	米笠橋	田畑笠石線	宇津谷地内	S41	PC橋	8.49	5.12	R07	Ⅰ		点検					点検						
146	F-0013	中沢川橋	田畑笠石線	宇津谷地内	(S60)	C-BOX	2.30	4.70	R06	Ⅰ	点検					点検							
147	F-0014	道尾橋	新田ｻﾝﾄﾘｰ線	大垰地内	(S35)	RC橋	3.25	5.71	R06	Ⅲ	点検		設計	工事		点検					断面修復	27,500	
148	F-0016	梅ノ木橋	田畑笠石線	宇津谷地内	S43	PC橋	7.98	5.40	R07	Ⅱ		点検					点検						
149	F-0017	宇津谷橋	下今井駒沢線	宇津谷地内	S49	鋼橋	151.00	8.75	R06	Ⅱ	点検					点検							
150	F-0018	天王橋	ｽﾎﾟｰﾂ橋天王橋線	宇津谷地内	S54	PC橋	39.24	4.90	R05	Ⅱ					点検					点検			跨道橋
151	F-0019	笠石橋	東部宇津棟線	宇津谷地内	S54	PC橋	30.87	8.20	R05	Ⅱ					点検					点検			跨道橋
152	F-0020	スポーツ橋	志田笠石線	宇津谷地内	S54	PC橋	32.56	6.90	R05	Ⅰ					点検					点検			跨道橋
153	F-0021	中村条橋	中村条峠の腰線	宇津谷地内	(S60)	鋼橋	11.02	5.30	R07	Ⅱ		点検					点検						
154	F-0022	岩森橋	下今井駒沢線	岩森地内	S52	鋼橋	150.00	8.75	R07	Ⅱ		点検					点検						
155	F-0023	薬師橋	山本新田線	岩森地内	S54	PC橋	29.56	7.05	R05	Ⅲ		設計		工事	点検					点検	断面修復	71,484	跨道橋
156	F-0024	東堀橋	東堀上の山線	岩森地内	S54	PC橋	44.24	6.90	R05	Ⅱ					点検					点検			跨道橋
157	F-0025	日向橋	山本中村条線	宇津谷地内	S50	PC橋	18.21	4.64	R07	Ⅱ		点検					点検						
158	F-0026	岩森2号橋	岩森線	岩森地内	S41	鋼橋	7.56	5.20	R06	Ⅰ	点検					点検							
159	F-0027	新田橋	団子笠石線	団子新居地内	(S40)	RC橋	2.90	4.60	R07	Ⅰ		点検					点検						
160	F-0028	堰西1号橋	団子大垰線	大垰地内	S54	RC橋	2.10	7.90	R04	Ⅰ			点検					点検					
161	F-0029	堰西2号橋	大垰滝坂線	大垰地内	S44	RC橋	2.45	7.73	R03	Ⅰ			点検					点検					

橋梁ごとの計画期間（今後10年間：令和6年度から令和15年度）における定期点検および修繕等の予定表

No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	所在地（起点側）	架設年次	橋梁分類	橋長（m）	全幅員（m）	健全度診断		修繕・点検計画										主な修繕内容（計画期間内）	対策にかかる全体概算事業費（単位：千円）	備考
									実施年度	判定区分	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)			
162	F-0030	東川橋	山本中村条線	志田地内	S50	PC橋	10.47	4.85	R07	Ⅱ		点検					点検						
163	F-0031	下志田橋	志田山本線	志田地内	S50	PC橋	11.27	4.20	R07	Ⅰ		点検					点検						
164	F-0032	坊沢橋	下今井駒沢線	岩森地内	S48	鋼橋	115.00	8.75	R07	Ⅱ		点検					点検						
165	F-0033	つくし野1号橋	つくし野1号線	岩森地内	S50	RC橋	7.75	6.83	R04	Ⅰ			点検					点検					
166	F-0034	つくし野2号橋	つくし野1号線	岩森地内	S50	RC橋	7.06	6.65	R04	Ⅰ			点検					点検					
167	F-0035	学校橋	新町大埜線	岩森地内	H11	鋼橋	48.75	8.86	R05	Ⅰ					点検					点検			跨道橋
168	F-0036	塩登橋	新町大埜線	岩森地内	S39	鋼橋	11.38	5.25	R06	Ⅱ	点検					点検							
169	F-0037	塩川端橋	釜無川ｻｲｸﾘﾝｸﾞﾛｰﾄﾞ線	宇津谷地内	S50	RC橋	4.70	2.63	R06	Ⅰ	点検					点検							
170	F-0038	大田橋	釜無川ｻｲｸﾘﾝｸﾞﾛｰﾄﾞ線	宇津谷地内	S50	鋼橋	28.07	2.62	R07	Ⅱ		点検					点検						
171	F-0039	新町橋	双田線	下今井地内	(S50)	RC橋	13.10	10.95	R07	Ⅱ		点検					点検						
172	F-0040	車屋2号橋	上町双田道線	下今井地内	S56	RC橋	10.09	5.00	R07	Ⅰ		点検					点検						
173	F-0041	車屋1号橋	上町双田道線	下今井地内	S54	PC橋	10.56	4.90	R07	Ⅱ		点検					点検						
174	F-0042	市道橋	市道線	龍地地内	S54	PC橋	39.58	7.20	R04	Ⅱ				点検		設計		工事	点検		断面修復	85,452	跨道橋
175	F-0043	沖田橋	滝坂希望ヶ丘線	龍地地内	H25	PC橋	13.50	15.27	R06	Ⅰ	点検					点検							
176	F-0044	下河原橋	下今井農大線	下今井地内	S63	PC橋	16.60	8.22	R07	Ⅰ		点検					点検						
177	F-0045	無名橋	下今井農大線	下今井地内	(H01)	RC橋	3.00	5.00	R04	Ⅰ			点検					点検					
178	F-0046	用の沢橋	穂坂上の山線	宇津谷地内	H11	PC橋	9.47	9.71	R07	Ⅰ		点検					点検						
179	F-0047	双竜橋	大屋敷横町線	龍地地内	H12	鋼橋	42.60	13.90	R04	Ⅱ				点検					点検				跨道橋
180	F-0048	陣屋橋	田畑上志田線	宇津谷地内	(H10)	鋼橋	10.50	1.15	R07	Ⅱ		点検					点検						
181	F-0049	無名橋	横町開発三号線	下今井地内	(H10)	RC橋	2.57	5.90	R06	Ⅰ	点検					点検							
182	F-0050	無名橋	下今井農大線	下今井地内	(H15)	C-BOX	5.00	5.03	R06	Ⅰ	点検					点検							
183	F-0051	坊沢南橋	下今井農大線	下今井地内	H17	鋼橋	20.80	5.20	R07	Ⅰ		点検					点検						
184	F-0052	新町橋歩道橋	双田線	下今井地内	(H23)	RC橋	15.90	3.37	R07	Ⅰ		点検					点検						

橋梁ごとの計画期間（今後10年間：令和6年度から令和15年度）における定期点検および修繕等の予定表

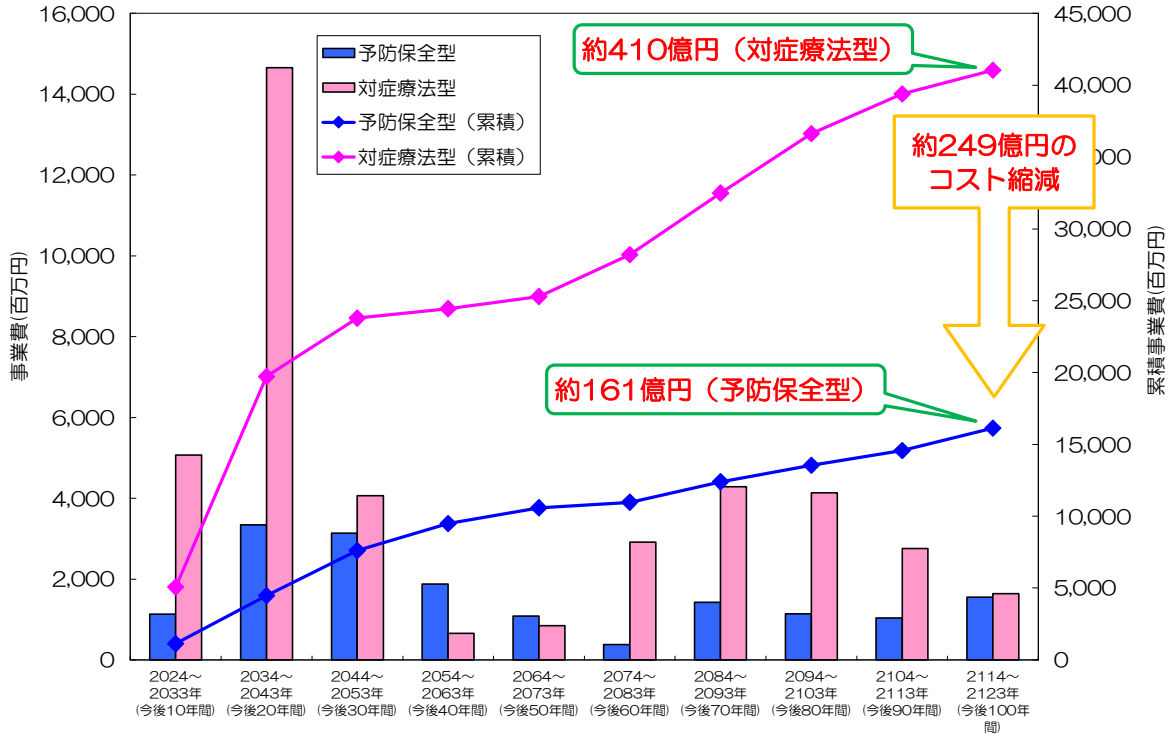
No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	所在地（起点側）	架設年次	橋梁分類	橋長（m）	全幅員（m）	健全度診断		修繕・点検計画										主な修繕内容（計画期間内）	対策にかかる全体概算事業費（単位：千円）	備考
									実施年度	判定区分	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)			
185	F-0053	団子橋	双葉東小学校線	大垈地内	H20	鋼橋	21.00	8.20	R07	Ⅱ		点検					点検						
186	F-0054	塩登橋歩道橋	新町大垈線	岩森地内	H26	鋼橋	16.06	1.90	R06	Ⅰ	点検					点検							
187	F-0055	鳥ヶ池橋	県道希望ヶ丘線	龍地地内	S54	PC橋	62.44	6.90	R04	Ⅱ	設計		工事	点検					点検		断面修復	150,500	跨道橋
188	F-0056	池久保橋	県道市道橋線	龍地地内	S54	PC橋	45.04	6.90	R04	Ⅱ				点検					点検				跨道橋
189	F-0057	大滝橋	県道学校橋線	龍地地内	H11	複合橋	62.24	4.91	R05	Ⅱ					点検		設計		工事	点検	伐採、清掃等	45,688	跨道橋
190	H-0003	関谷水路橋	法定外公共物	龍地地内	H12	複合橋	49.44	2.50	R05	Ⅰ					点検					点検			跨道橋
191	H-0006	笠石水路橋	法定外公共物	宇津谷地内	S54	PC橋	36.04	1.96	R05	Ⅱ					点検					点検			跨道橋
192	H-0008	山ノ神水路橋	法定外公共物	宇津谷地内	S54	PC橋	44.64	2.06	R05	Ⅱ					点検					点検			跨道橋
193	H-0009	天王水路橋	法定外公共物	宇津谷地内	S54	PC橋	38.94	2.06	R05	Ⅱ					点検					点検			跨道橋
194	H-0011	駒沢水路橋	法定外公共物	宇津谷地内	S54	PC橋	39.44	3.46	R05	Ⅱ					点検					点検			跨道橋
195	H-0012	無名	法定外公共物	下今井地内	(S40)	PC橋	19.89	2.80	R03	Ⅱ					点検					点検			跨線橋
196	H-0013	無名	法定外公共物	宇津谷地内	(S40)	PC橋	16.79	2.63	R03	Ⅱ					点検					点検			跨線橋
197	H-0014	無名	法定外公共物	下今井地内	(S40)	PC橋	16.00	3.00	R07	Ⅰ		点検					点検						跨線橋
198	H-0015	学校水路橋	法定外公共物	岩森地内	H11	鋼橋	48.45	3.60	R05	Ⅰ					点検					点検			跨道橋
199	H-0016	塩崎町橋	法定外公共物	宇津谷地内	(S45)	鋼橋	13.00	1.40	R04	Ⅱ			点検					点検					
200	H-0017	無名橋	法定外公共物	玉川地内	不明	RC橋	2.45	4.05	R05	Ⅰ					点検					点検			
201	H-0019	中谷戸橋	法定外公共物	宇津谷地内	H05	PC橋	10.70	3.85	R07	Ⅰ		点検					点検						
202	H-0020	無名橋	法定外公共物	宇津谷地内	不明	鋼橋	9.20	2.20	R06	Ⅰ	点検					点検							
203	H-0022	無名橋	法定外公共物	岩森地内	不明	木橋	8.00	1.90	R07	Ⅱ		点検					点検						
204	B-0001	塩崎ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ	新町山本線	下今井地内	H30	C-BOX	21.58	12.20	R06	Ⅱ	点検					点検							

※1：架設年次の（ ）は、推定年次を表します。

※2：対策内容・時期については、社会情勢の変化や最新の点検結果などにより変更される場合があります。

8．長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画を策定する195橋について、今後100年間の事業費を比較しますと、従来の対症療法型では約410億円が必要となるのに対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型では約161億円となります。したがいまして、約249億円（約60%）のコスト縮減効果が見込まれます。また、損傷に起因する通行制限等が未然に防止され、ネットワークとしての道路機能の安全性・信頼性が確保されます。



9．計画策定担当部署

甲斐市　まちづくり振興部　建設課
〒400-0192　山梨県甲斐市篠原2610
TEL　055-278-1668

１０．市民の皆様へのお願い

本計画を実現するためには、市民の皆様のご理解とご協力が必要です。今までも橋の損傷に関する通報（例えば路面が陥没している、防護柵が壊れている）などにより、その対応をしてきました。これがいわゆる「対症療法型」の対応になります。

これからは「予防保全型」の対応が必要となります。また、橋は市民共有の財産との認識をもっていただくと共に、市民の皆様と協働で橋の維持管理を進めていくために、今まで以上に橋の損傷、異常に関する情報提供や、可能な範囲での清掃などのご協力をお願いします。